



同窓生・親の会会長あいつし

今年度は、事務局長が変わるとともに、同窓生の役員も副会長をはじめ、新しいメンバーに変わりました。これからも、新しい役員とともに頑張りたいと思います。今年度の総会でレクリエーションのアイデアなどをたくさん出していただきました。多くの方にご参加いただき、みんなの意見をもとに会議をすすめることができました。ありがとうございます。

今年度も昨年と同じくボウルピアでボウリングを楽しみました。九十一名の参加者があり大変盛り上がりました。賞もこれまでの一位から三位の賞に加えて、参加賞やサプライズの賞もありました。表彰式ではじめて賞をよんだので、きんちょうしました。これからはたくさんの方に参加していただき、会がもりあがると思います。

さて、私は、特別養護老人ホームで働いています。職員の方や利用者の方に話しかけてもらおうと「仕事頑張るぞ」と思えます。これからは笑顔のすてきな社会人になりたいと思います。

事務局長あいつし

日頃より同窓生・親の会の活動にご協力をいただきまして、心からお礼申し上げます。

今年度もレクリエーション活動として、ボウリング大会を開催いたしました。年に一度ですので皆さんとても楽しみにしておられ、保護者さんを含めた九十一名の参加でした。

ゲームではどのレーンからも歓声がわき、拍手やハイタッチするグループがあり盛り上がる様子が見られました。会食では談笑する人、食事に集中する人、それぞれ自由にすごしていました。今回も入賞された方に賞品を贈呈しましたところ、「またやりたい」との声をいただき、事務局として嬉しくしております。

来年度もレクリエーションを中心とした活動を予定しておりますが、会員数が年々増加しています。そこで、内容のわかりやすさ、交通の利便性、全体に目が届く安心感などの面から、ボウリングが一番適しているように思われます。同窓生の皆さんにさらに楽しんでいただくために、事務局としても検討いたしますので、七月に行われる総会で皆さんのアイデアをお聞かせいただきたいと思います。

これからも本会行事へのご参加をよろしく願っています。

校長あいつし 「変化の年」

あぶくま支援学校校長 古河 志津子



同窓生・親の会の皆様には、お元気で過ごすごしのこととお喜び申し上げます。

日頃より本校教育活動を応援して頂き、深く感謝申し上げます。今年度は、小中高等部合わせて三百四十八名の児童生徒が学習や運動に元気に取り組んでいます。

今年度は大きな変化があった年でした。三月に安積分校が閉校し、二十名の児童生徒が本校に新転入しました。さらに四月には、たむら支援学校と石川支援学校たまかわ校が新たに開校し、本分校から、およそ四十名が転校してまいりました。本校に転入してきた児童生徒たちも、迎えた本校の児童生徒たちも、初めは戸惑う様子がありました。

が、徐々に新しい友だちと仲良くなり、遅く学校生活を送る姿となっているので安心しました。学校の名前が「あぶくま支援学校」に変わったことも重なり、今年度は本「変化の年」だったと思います。

しかし、先輩の皆様が築いて来られた伝統や校風を大切に、引き継いで行くことには変わりありません。「みんなで遊ぼう」や「にじのお祭り」にはたくさんの先輩方にお出でいただき、ありがとうございます。平成三十年度も皆様に来ていただけたよう努めて参りますので、楽しみにしてください。

これからも、あぶくま支援学校は児童生徒一人一人が自分の夢を実現させることのできる人になって欲しいと願います。同窓会・親の会の皆様も自分の力を発揮し、充実した日々を過ごされまことに、同窓会・親の会がますます発展されますようお祈りしております。

事務局だより

教頭 植田 貴子

「あぶくま支援学校」に校名が変わり、初めて発行される同窓生・親の会会報です。第十七号をお届けいたします。今年もお忙しい中、たくさん同窓生・保護者のみなさまが、七月の総会、十一月のレクリエーションに参加して下さったこと、ありがとうございます。

今年度のレクリエーションは、総会での協議の結果、たくさん意見が出された中、「みんなで一緒に楽しめるものを作りたい」という希望で、今年度もボウルピア郡山を会場にボウリングを行うことに決定しました。レクリエーション大会当日の十一月十七日、北風が強い寒い日でしたが、会場の玄関先では、「久しぶり！」「元気だった？」等、たくさん元気の声飛び交い、ゲームでも寒さを吹き飛ばすくらいの熱戦が繰り広げられました。今年度は、九十一名が参加され、楽しく充実した時間を過ごすことができました。

校名は変わっても、今後同窓生のみならず、つながりやつながる場を大切にしたい企画・運営を行っていきたく思います。これからも、どうぞ、よろしく願っています。



〈総会の様子〉

レクリエーションに参加して

「ボウリングに参加して」

二十六年度卒業生

今回で三回目の参加でした。メダルをもらったことはありませんが、優勝したことがなかったので、今回は優勝したいと思って頑張りました。表彰式の時、優勝で、多くの名前が呼ばれたときは、とてもうれしかったです。

これからも、ボウリングを、頑張つて続けていきたいと思っています。

「ボウリングに参加して」

二十八年度卒業生

ボウリング大会に参加しました。久しぶりに学校の友達にも会えるかなと思って少しドキドキしていましたが、ボウリング場に着くと友達が出来てうれしかったです。ボウリングはあまり上手にできなかったなと思っていたら、表しよう式でブリー賞で名前が呼ばれた大きな袋の賞品ももらえてびっくりでした。楽しかったです。

「がんばったボウリング」

参加保護者

今年も息子と一緒に参加させて頂きました。受付を待つ長い列では、久しぶりの再会にハイタッチや笑顔で挨拶を交わす参加者達。ゲームが始まると、「ガッツポーズ」が出る一方で、ガターで残念がる姿やボールを後ろに落としてしまう「珍プレー」も。和気あいあいモードの中で盛り上がり、昼食の席でも思い出や近況などで話がはずみ、卒業生達をつなぐ楽しい交流の場を体感できました。



企画運営大変ご苦労さまでした。次年度も楽しみにしております。

「成人になって」

二十七年卒業生

二十才の誕生日が来てとてもうれしかったです。が、僕は大人の意味がよくわかりません。学校を卒業して仕事をすることが大人になる事だと思っていました。卒業式の日、これで大人になったと思いました。アクティブ東山の仕事は大変ですが、とても楽しいです。働いて得たお金でいろいろな事ができるし、皆の役に立てていると思うと頑張つて良かったと思います。

成人になった僕は、お客様の笑顔のために一生懸命、あきらめないで、毎日仕事をしようと思つていこうになりました。



「社会人となり九ヶ月」

二十八年度卒業生

私はおれんじ健康倶楽部というデイサービスで働いています。午前中は利用者様と機能訓練を行い、昼食の準備、午後は施設内の清掃をします。利用者様の笑顔を見ると、もつと笑つていただけるよう頑張ろうと思えます。今の目標は「介護職員初任者研修」の資格を取ることです。難しいですが一生懸命勉強しています。プライベートでは郡山レインボーズというチームで週一回、バスケットボールをしています。これからも仕事もバスケットも頑張りたいです。



成人になって

「成人になって」

二十七年卒業生

私は、二十歳になりましたが、まだ実感はありません。成人になるといことは子供から大人への仲間入りをして自覚や責任のある行動が求められると思います。自分が今までしてきた甘えを捨てて、大人になる努力をしていかなくてはなりません。これからの人生で経験すること一つ一つをしつかり考え成長していきたいと思っています。

最後に生まれてから二十年間、多くの人に出会いたくさんの方々にお世話になりました。皆様へ感謝をし、恩返しできる大人になれるようにがんばつていきたいです。



卒業生だより

「仕事をして、分かった事」

二十八年度卒業生

今、自分が働いている場所は、「あさかあすなろ荘」です。仕事の内容は、清掃です。朝出勤したら、まずは食堂そうじをします。それから棟内に入って二階の利用者さんの各部屋のそうじをします。すごくきびしいですが慣れてきました。忘年会の時、うれしい事がありました。利用者さんの親ごさんから「子どもがよくしてもらってありがとうございます」と言われた事です。これからもがんばりたいと思います。



進路だより

「みんなの力」

進路指導主事 若松 伸司

卒業生の皆さんの職場に訪問した際、「あぶくま支援学校の先生だよ」と紹介をされると、初対面でもしっかりとあいさつをしていくその様子を見て、非常にうれしく感じています。また、学校名が平成二十九年四月に変わつても「あぶくま」は卒業した学校だという意識を持ち、在校生たちの実習に対応してくださっていることに感謝しています。

今年、ある事業所での話を紹介します。現場実習と就職について相談した際、「卒業生の方々がしっかり働いているので、今、実習は可能ですが、就職するには空きがありません。」と人事担当の方から返答がありました。卒業生たちの頑張りが感じ、是非、このように言われるような卒業生になつたことでした。

お知らせ

会報や行事の同窓生の皆さんへのお知らせは、卒業後十年間となっており、今年度は平成十九年度卒業以降の会員の方々に送付しております。同窓生・親の会の行事のお知らせが届かなくても、学校事務局に連絡をしていただくことで、行事に参加することはできますので、周囲にいらつしやる平成十九年以前に卒業された先輩方には、情報をお知らせしたり、学校のホームページに掲載されていることをお伝えしたりしていただければ幸いです。また、同窓生・親の会の活動について分からないことがあれば、学校事務局までお問い合わせください。

平成30年度の 学校行事予定

● みんなであそぼう・総会

……6月30日(土)

● にじのおか祭

……10月20日(土)

※変更がある場合もあります。



編集後記

今年度は、学校名が福島県立あぶくま支援学校となるとともに、事務局長が変わり、また新しい気持ちでの二年間、前事務局長にはたいへんお世話になりました。ここであらためて御礼申し上げます。ありがとうございます。

さて、この会は、名前の通り「同窓生と保護者のみなさん」が主体となつている会です。会長や事務局長をはじめとした役員の方々の活動によって運営されていることで、レクリエーションもみんなで楽しくできています。

卒業生や保護者のみなさんが、総会に出席していただき、話し合つたり協力し合つたりすることで、つながりがあります。これからも、より一層のご参加をよろしくお願いいたします。また、この会の役員に興味がある方、役員となつて一緒に会報やレクリエーションなどについて考えてみたい方がいらつしやいましたら、学校事務局までお問い合わせください。文末になりましたが、今年度も会報を発行することができました。発行にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。これからも同窓生・親の会の絆がさらに深まりますよう、よろしくお祈りいたします。